

開講年次・時期	2年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC230	科目名	障害の理解Ⅱ	担当者名	芳賀砂智子(実務家教員)
授業の概要	障害のある人の地域生活を理解し、本人のみならず家族や地域を含めた周囲への支援について基礎的な知識を学ぶ。社会保障の全体像、障害者福祉に関する諸制度の概要、障害者福祉の基本理念を理解し、障害の種類とその概要、及び障害者(児)が抱えている生活課題を理解する。介護福祉施設や居宅介護支援事業所での勤務経験を踏まえ、障害の基礎知識と支援方法について実践を踏まえた授業を行う。				
科目の到達目標	①障害のある人の生活を地域で支えるためのサポート体制や多職種連携と協働による支援の基礎的な知識を理解する。 ②障害のある人を支える家族の課題と家族への支援について理解する。				
DPの観点	⑥専門的知識・技術(40) ⑦思考力(30) ⑨主体性(30)				
授業時間外学修(予習・復習)	・テキストの専門用語の予習復習を行う。 ・予習・復習に関して、それぞれ2時間程度行うこと。				
フィードバックの方法	コミュニケーションカードに疑問等を附してもらい、授業終わりまたは次の授業でフィードバックする。□				
単位認定の要件	・決められた期日までの課題提出と、期末試験で合格基準を満たすことを単位認定要件とする。				
評価の方法・割合(%)	・期末試験(60) ・提出物等(20) ・授業内活動(20)				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			授業概要の説明、障害の概念	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
2			ノーマライゼーション、リハビリテーション	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
3			障害者の権利について	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
4			障害者福祉の歴史	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
5			障害者に関わる法律	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
6			障害者福祉制度と介護保険制度の違い	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
7			地域のサポート体制と社会資源①地域のサポート体制と社会資源について説明する。	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
8			地域のサポート体制と社会資源②まとめ方のポイントについて説明する。	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
9			地域のサポート体制と社会資源③発表	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
10			障害者総合支援法概要とサービス内容	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
11			家族支援と専門職	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
12			保健医療関係職種について	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
13			障害の受容とチームアプローチ	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
14			家族の介護力を踏まえた支援	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
15			これまで学習した内容を整理する。	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
期末試験			これまでの学習した内容の振り返りを行う		

使用テキスト	『最新・介護福祉士養成講座』第14巻「障害の理解 第2版」中央法規出版 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	『図解でわかる障害福祉サービス』中央法規出版 二本柳覚編集
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--